令和 5 年 3 月 16 日

北広島市教育委員会
教育長　吉　田　孝　志　様

北広島市教育施策審議会
会　長　由　水　　伸

北広島市教育振興基本計画・推進計画（令和 5 年度～7 年度）について（答申）

令和 4 年 8 月 29 日付け北広総務第 201 号にて諮問のあった標記の件について、当審議会で審議を行ったので、別添のとおり北広島市教育委員会に答申いたします。

記

北広島市教育振興基本計画・推進計画（令和 5 年度～7 年度）原案は、教育振興基本計画に定められた政策、施策の実現に向けて、先人の精神を受け継ぐとともに、政策・施策の推進に求められる４つの視点である「生涯学習環境整備」、「社会貢献人材育成」、「産学官民の連携」、「持続可能な教育の推進」を示し、北広島市が掲げる教育理念を着実に実現するための政策・施策・個別事業を体系的にまとめたほか、施策の成果・目標指標を示したものとなっております。

今後の施策展開に当たっては、個別事業で得られた成果、または見直し・改善などというきめ細かな視点が重要であることから、事業の優先度や必要性を着実に見極め、適切に事業を執行するとともに、学校・家庭・地域をはじめ、関係機関との連携を図りながら、教育施策の計画的な推進に努められるよう期待します。

令和 5 年度は中山久蔵翁が寒地稲作に成功して 150 年の節目の年であり、また、北海道ボールパーク F ビレッジの開業の年であります。

このような輝かしい節目の年を迎え、さらなる北広島市の躍進と教育行政の充実・発展を願っております。